

自己肯定感を育むために



茨城キリスト教大学
文学部 児童教育学科
教授 飛田 隆



応援ナビ



ツイッター

1 自己肯定感とは

●茨城県教育委員会子育てアドバイスブック「クローバー」22ページ

『豊かな心を育む「わたし」に大切なのは自分を大切にする心、
こんな自分もあんな自分も「自分らしさ」全部丸ごと「わたし」』

- ・ありのままの子どもを受け入れるという事になります。
- ・長所も短所も含めて今の子どもを無条件で受け入れ、認め愛する
という事になります。



2 自己肯定感を育むために

●教育再生実行委員会「第十次提言」平成29年6月

- ・子どもの長所、短所もふくめて、子どもの「個」として受け止めてあげましょう。
- ・社会には多様な価値観があることを大人自身がしっかりと認識しましょう。
- ・大人自身も自己肯定感を育みましょう。
- ・様々な場面で、子どもの良いところを褒めたり、認めてあげたりしましょう。
- ・良いところは積極的に褒め、叱るべきところでは叱るなど、大人がきちんと子どもと向き合しましょう。



2 自己肯定感を育むために

○具体的にはどのようにすれば良いのでしょうか。

- ・子どもを抱っこしたり、おんぶしたり、少し大きくなっても子どもをなでたりして、できるだけ触れてあげましょう。
愛は「ぬくもり」だと思います。
- ・子どもの話になるべく耳を傾けましょう。あなたは大切な人というメッセージも伝わります。
- ・日常的に「愛している」、「大好き」、「かわいい」、「大切だよ」等、言葉に出して伝えましょう。



2 自己肯定感を育むために

- ・ 例え兄弟姉妹であっても比べることはしないようにしましょう。
- ・ ただし本人の過去と比べてこんなことができるようになった、成長した、大きくなって出来る事が増えた等、本人の過去と比べて認めたり、喜んだり、褒めることは良いと思います。



2 自己肯定感を育むために

- ・ 失敗した時には結果のみにこだわらずに、頑張ったことや努力したことなど、途中経過にも触れて、褒めてあげることは大切です。
- ・ 友達とのトラブルやケンカなどをして落ち込んでいるときや愚痴を言ってきたときには、なるべく良い、悪い、間違っている等の言葉は言わないで、相槌を打ちながら話を聞いてあげましょう。



3 自己肯定感が高まると

- 茨城県教育委員会子育てアドバイスブック「クローバー」22ページ

自己肯定感が高まると、こんな「わたし」になっていきます。

- ♥自分を大切にし、他者も大切にできる。
- ♥自信を持っていろいろなことに取り組める。
- ♥心の受容が大きく、少々のことではめげない。
- ♥意欲的に人間関係を築くことができる。



3 自己肯定感が高まると

- ・ 自己肯定感が高まると多くの事を前向きにとらえられるようになります。
- ・ 普段から大切にされていますので、他の人に対しても大切に接することができるようになります。
- ・ 自分の話も保護者や身近な人に聞いてもらっているので、他の人の話を聞ける子どもになります。



3 自己肯定感が高まると

- ・ 失敗しても結果だけで評価されないのので、失敗から学び、改善点を見つけ再度、挑戦するような子どもになります。
- ・ 友達の良い点を見つけ褒められる子どもになりますから、良い人間関係を築くことができるようになります。
- ・ 自信や意欲が育ち、相手を思いやる子どもに育ちます。

